

公益社団法人私立大学情報教育協会
2023年度第2回大学職員情報化研究講習会運営委員会議事内容

I. 日 時：令和5年8月23日(木) 13:30 から 15:00

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 参加者：河合担当理事、木村委員長、中本副委員長、祖父江副委員長、尾前委員、大野委員、小野委員、柳委員、永間委員、尾崎委員、金崎委員、宮口委員、前川委員、東條委員
事務局：井端事務局長、野本（記）

IV. 検討事項

大学職員情報化研究講習会、基礎講習コースの開催要項を検討した。

1. 開催方式、日時、場所について

- ・ 対面方式でTHE HAMANAKOにて、10月18日13時～20日12時で開催することにした。

2. 情報提供について

- ・ 情報提供は、順番を含め、以下の5件で講師の調整を進めることにした。
 - ① データドリブン思考による意識・業務改革
 - ② 業務のIT化とDX
 - ③ 生成系AIの企業での活用事例と向き合い方、そして大学業務への展開
 - ④ 大学データの収集・前処理から分析、結果の共有まで：そして価値創造へ
 - ⑤ サイバー攻撃のリスクとセキュリティ対策の基礎知識
- ・ 各情報提供の時間は、説明15分、質疑5分を想定し、データの取扱いは少し長めの時間設定とすることにした。
- ・ 情報セキュリティの情報提供は、グループ討議が続く配慮から、二日目朝の設定も考慮することにした。

3. グループ討議について

- ・ 冒頭に近畿大学の事例を紹介し、グループ討議のファシリテート（進め方のヒント）を予定したが、研修に参加する意識付けの共有は、最初のイントロダクションで説明することにした。
- ・ 近畿大学の事例は、対応する運営委員のファシリテートのための自事前研修として位置付けることにした。
- ・ 具体的なDXテーマ例を提示する方向性もあったが、課題を絞り込む意図から、前回同様に教育改革DX、学生支援改革DX、業務改革DXからテーマを選択して提案作りを行うことにした。

4. 発表について

- ・ パソコン、プロジェクターでの発表を想定し、2日目に中間発表、3日目に全体発表を行うことにした。

5. その他

- ・ 開催要項は、講演者調整の上、開催の一月目途には各大学に案内することにした。
- ・ グループ討議を対応する委員は、後日調整の上、運営委員の中から数名選定することにした。

V. 今後のスケジュール等

- ・ 10月18日～20日に浜名湖で、大学職員情報化研究講習会、基礎講習コースを開催することにして
いる。11月にICT活用コースの検討について運営委員会を開催する予定にしている。